



# 内閣府特命担当大臣表彰 優良賞

北海道推薦

かぶしきかいしゃ でんせい

株式会社 電制  
(北海道江別市)

## 【功績概要】

喉頭癌等の病気で声帯を失い、声を出ることが出来ない人のための発声補助機器である「電気式人工喉頭」の研究開発に産学官で取り組み、国内で初めて製品化している。

その後も、ユーザーの要望分析結果を大学や公的機関にフィードバックして、新たな産学官の共同研究を推進し、抑揚が制御できる「電気式人工喉頭 ユアトーンⅡ・UB」の実用化により自然な声で会話ができる喜びと、歌も歌えるという新たな楽しみをユーザーに提供している。また、「障害者自立支援機器等開発促進事業（2010～2012年 厚生労働省）」により会話中に両手が自由に使えるようハンズフリー型人工喉頭の開発、喉頭摘出以外の発話困難者も幅広く支援するために、指一本の動きだけで様々な音声を生成できる、音声生成アプリ「ゆびで話そう」の実用化等、新たな技術開発に着手している。

喉頭摘出前・後の人々の不安を軽減し、声の再獲得に向けた情報提供を行うための小冊子を製作し、インターネットの他、公共施設・病院等で無償配布する活動を2013年から実施している。

“人に感動を与える製品の開発”という企業理念の下で、利益優先ではなく、社会貢献を強く意識したものづくりを行い、喉頭摘出患者の団体と密な関係を築き、技術主導ではない、

ユーザーの目線に立った福祉機器開発を心掛けており、将来は人々のコミュニケーションを支える各種福祉機器の提供を目指している。



「電気式人工喉頭」ユアトーンⅡ・UB